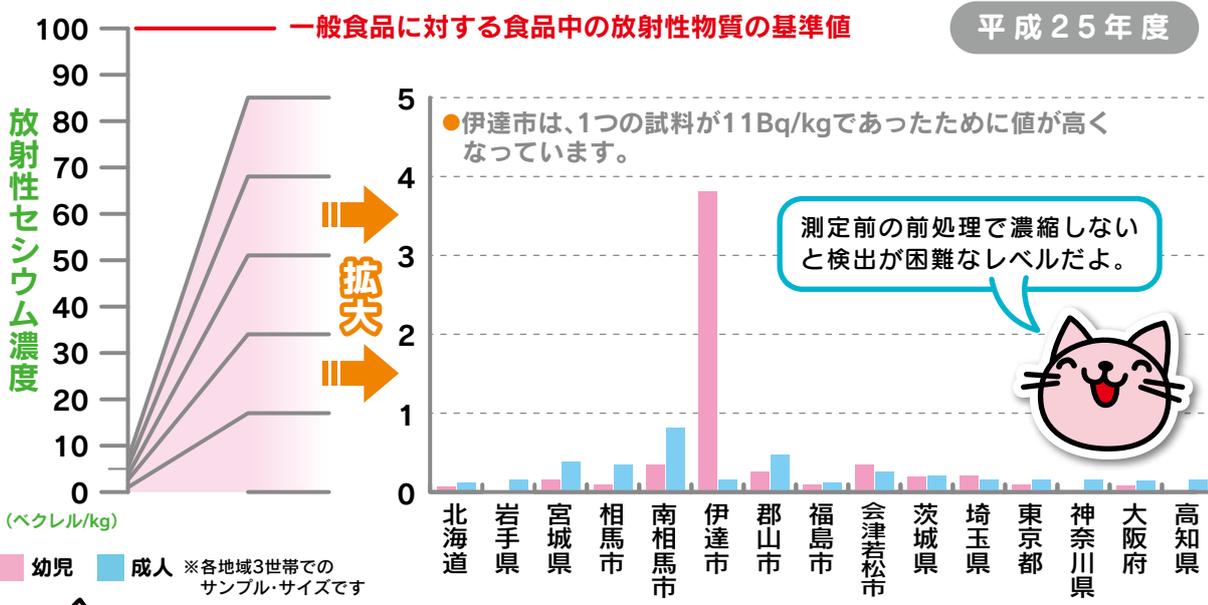


最近のモニタリングデータを見てみましょう。(出典)ふくしまの恵み安全対策協議会HPより

コメは毎年1千万袋を検査

平成26年は基準超えなし



リスクが全くないことは誰も保証できないんだ。どういう取り組みができるかな！

解決案 -1- 保護者とのコミュニケーションの場を作ろう

例えば…

- ① 原材料や産地のリストを保護者へ配布する。
- ② 保育士を通して、行政や研究機関へ保護者の声を伝える。
- ③ 園で栽培した野菜を持ち帰ってもらい、家庭でも放射線のことを話し合えるよう促す。

解決案 -2- 安全性が確認されている県内産の食品の使用も考えてみよう

例えば…保護者と話し合いの上、納得が得られるようであれば、食品を県内産に戻していく。

解決案 -3- 専門家を通して、安全性の確認ができるよ

例えば…

- ① 除染情報プラザや消費者庁へモニタリング検査の依頼をしたり質問を試みる。
- ② モニタリング検査を見学に行く。